

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-141	13-027	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)		
Symptoms of posttraumatic stress disorder and depression in relation to alcohol-use and alcohol-related problems among Canadian forces veterans. カナダ退役軍人におけるアルコール使用およびアルコール関連問題と外傷後ストレス障害とうつ症状の関連		
執筆者		
Fetzner MG, Abrams MP, Asmundson GJ.		
掲載誌		
Can J Psychiatry. 2013 Jul;58(7):417-25.		
キーワード		PMID
アルコール誤用、うつ、退役軍人、外傷後ストレス障害		23870724
要 旨		
<p>目的： アルコール乱用は退役軍人においてありふれたものであり、外傷後ストレス障害(PTSD)と抑うつ症状に影響を受ける。先行研究では PTSD と抑うつ症状のアルコール乱用への影響の違いを報告しているが、多くの研究は男性を対象としたものであり、またはアルコール乱用の有無により対象者を分けた分析であった。そこで本研究では、男女の退役軍人におけるアルコール乱用と PTSD および抑うつの関連を検討した。</p> <p>方法： カナダ復員軍人省による健康診査を受診し PTSD、抑うつ、アルコールの摂取量と使用頻度およびアルコール関連問題に関する各自記式質問票に回答したカナダの退役軍人（男性 1271 人(45-54 歳)、女性 72 人(35-44 歳)) を対象とした。解析は重回帰分析を用いた。</p> <p>結果： 重回帰分析により、抑うつ症状が男性退役軍人のアルコール関連問題およびアルコール摂取量および頻度に関連していた。また、PTSD と過覚醒症状はアルコール関連問題に関連していた。反対に女性退役軍人ではアルコール関連問題およびアルコール摂取量および頻度と抑うつ症状および PTSD は関連がみられなかった。</p> <p>結論： 以上の結果より退役軍人におけるアルコール乱用への影響因子は性別で異なることが示唆された。したがって、女性の退役軍人におけるアルコール関連障害への介入方法は男性とは異なる戦略が必要である。</p>		